



令和4年度 後期認証式

10月17日(月)に生徒会役員、及び後期学級役員・専門委員の認証式を行いました。

生徒会役員は任期が1年間ですので、来年度の前期が終わるまで、全校生徒の中心となって活躍することになります。先輩たちが大切にしてきた、「すべての生徒が過ごしやすい学校づくり」に取り組むとともに、「生徒が主役の学校」となるよう頑張ってくれることでしょう。11月1日(火)に開催される文化祭の進行が、最初の大きな活躍の場となります。



学級役員・専門委員は、今年度後期に、学級と学校全体の意見を交流させたり、全体の指示を確実に伝達したりして、生徒会活動がスムーズに進むように取り組んでくれることでしょう。

認証式の後に、新しく生徒会役員となった生徒たちからのあいさつがあり、全校生徒が温かい拍手でその決意等を受け入れていました。そしてその後、代議員と各委員会の代表から、後期の活動計画について報告がありました。後期の生徒会活動に見通しを持つことができました。

認証式の際に、校長から以下のような話をしました。(1年生はZOOMで参加しました)

普段から話しているように、学校の主役は生徒のみなさん一人ひとりです。そのみなさんがやりがいを持ち、安心して楽しく学校生活を送るためには、一人ひとりが良い学校にしようといった気持ちを持ち、行動することです。今日認証された生徒会役員をはじめ、学級役員や専門員が、仲間の意見を学校全体がより良いものとなる活動につなげていくことがとても大切です。

また、選ばれた人だけでなく、他の生徒のみなさんも、仲間とつながっていくことが重要です。班の仲間、学級の仲間、学年の仲間、学校全体の仲間とどうしたらうまくつながれるかを考えてください。このことも普段から話している「慮る(おもんばかる)」ことを大切にすれば、きつとうまいくでしよう。学校では多くの人と一緒に生活していますから、まったく問題をなくすことはなかなか難しいですが、みなさん一人ひとりが、周りの人の気持ちを考えて行動することができれば、諍い(いさかい)やトラブルは少なくなるでしよう。



3年生のみなさんは、学校のリーダーとしてこれまで良いところをたくさん見せてくれました。卒業まで5カ月をきりましたが、最後までこの内部中学校の良さを行動で示し、後輩たちに伝えていってください。また1・2年生のみなさんは、これから内部中学校の中核となって活躍する番となりました。良い学校にするためには、一人ひとりの意識や行動が大切です。自覚を持って毎日を過ごしてください。

すべての生徒が「つながる」学校にしましょう。

三泗地区新人大会、陸上競技（県大会）の結果 ②

◇10月15日(土)

【卓球女子】〔団体戦〕 1回戦 3－0(楠中)、2回戦 0－3(朝日中)

〔個人戦〕 3回戦 谷口紬3－0(保々)、藤田日向 3－0(三滝)、神谷美空 3－1(山手)

若井優菜 3－2(山手)、別所心愛 2－3(大池)、宮澤咲乃3－2(羽津)

坂上夢彩1－3(山手)、丹羽くる美 2－3(朝日)

4回戦 稲垣沙衣0－3(羽津)、谷口紬2－3(南)、藤田日向2－3(笹川)

神谷美空0－3(羽津)、若井優菜3－1(楠)、宮澤咲乃3－0(笹川)

5回戦 若井優菜0－3(富洲原)、宮澤咲乃3－0(南)

6回戦 宮澤咲乃1－3(富洲原) ※ベスト16

【柔道女子】〔団体戦〕準優勝

〔個人戦〕 48kg以下級 優勝 木村心、52kg以下級 3位 神野未羽

63kg以下級 準優勝 空千尋

【柔道男子】〔団体戦〕3位

〔個人戦〕 50kg以下級 準優勝 堤久徳、55kg以下級 優勝 伊藤圭祐、

60kg以下級 準優勝 中村紘翔、73kg以下級 3位 伊藤愛斗

【サッカー】 準決勝 3－0(山手中) 決勝1－7(常磐中)

【ソフトテニス女子】〔個人戦〕

2回戦 宇野・玉井ペア1－3(西朝明)、高杉・水谷ペア1－3(川越)

西川・白都ペア3－0(西朝明)、前嶋・片岡ペア3－0(川越)、須藤・加藤ペア3－2(朝明)

3回戦 西川・白都ペア3－2(朝日)、前嶋・片岡ペア0－3(中部)、須藤・加藤ペア0－3(朝日)

4回戦 西川・白都ペア3－2(富田)

準々決勝 西川・白都ペア0－3(羽津)ベスト8

【ソフトテニス男子】〔個人戦〕

2回戦 竹内・藤井ペア 0－3(保々)、田中・坂上ペア0－3(南)

3回戦 青波・多田ペア 3－0(楠)、川島・藤原ペア 3－0(西朝明)、

嘉糠・松岡ペア 3－1(朝明)、下山・林ペア 3－0(楠)

4回戦 嘉糠・松岡ペア 0－3(保々)、川島・藤原ペア 2－3(西笹川)

青波・多田ペア 0－3(八風)、下山・林ペア 0－3(中部)

【陸上競技(県大会)】

儀賀峻磨 男子200m予選を通過し準決勝に進出。

男子 4×200mR(大原・小田・儀賀・鈴木)、予選を通過し準決勝に進出。

◇10月16日(日)

【陸上競技(県大会)】

男子 4×200mR(小田・大原・鈴木・儀賀) 準決勝敗退 1'37"95(※チーム自己ベスト更新)

小田晃太郎 男子三段跳 11m89 9位 (※自己ベスト更新)

鈴木那央 男子三段跳 11m23 16位

3日間を通して、本校の生徒たちが活躍する多くの場面を見ることができました。1・2年生たちが、3年生が引退してからの僅かな期間で技術を身につけ、チーム力を高めていることに感心しました。思うように結果が出せなかった部活動もあるようですが、これまでの過程(プロセス)が大切です。また、今後どのようなチームにしていけるかが重要です。

陸上競技部の3年生は、この大会をもって引退になりました。これまで長い期間、本当によく頑張ってくれました、また、文化部の3年生は、最後の時間を大切に過ごしてください。